

## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月1日

上場会社名 株式会社 メガチップス 上場取引所 東  
 コード番号 6875 URL http://www.megachips.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高田 明  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役執行役員管理統括部長 (氏名) 藤井 理之 TEL (06)6399-2884  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	31,352	26.8	2,485	4.8	2,616	11.9	3,817	37.6
25年3月期第2四半期	24,718	85.5	2,371	127.3	2,338	122.2	2,774	264.1

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 4,193百万円(77.0%) 25年3月期第2四半期 2,368百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	163.50	—
25年3月期第2四半期	115.98	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	49,794	30,995	62.2	1,327.47
25年3月期	44,075	27,595	62.6	1,181.89

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 30,995百万円 25年3月期 27,595百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	34.00	34.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、配当方針に基づき期末日を基準日として年1回の配当を実施しております。配当金額については、配当性向30%程度、または連結純資産配当率2%程度のいずれか高い方を基本として、連結業績、財政状況、投資計画等を考慮し決定しております。(但し、会計・決算上の特殊要因は除きます。)具体的な配当予想額は未定のため、年間配当金の予想を「—」と表記しております。配当方針については、平成25年5月8日公表の平成25年3月期決算短信 添付資料P.4をご参照ください。

## 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,000	17.5	4,200	6.0	4,200	1.9	4,900	21.2	209.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 1社 (社名) 信芯股份有限公司  
 除外 1社 (社名) 川崎マイクロエレクトロニクス(株)  
 (注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項」をご覧ください。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
 (注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期2Q	24,038,400株	25年3月期	24,038,400株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	689,418株	25年3月期	689,486株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期2Q	23,348,979株	25年3月期2Q	23,920,168株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び本資料の発表日現在において合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は今後の様々な要因によって予想と大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算説明資料については、四半期決算短信開示後速やかに当社ホームページに掲載いたします。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におきましては、輸出環境の改善や経済対策などの効果により、輸出に持ち直しの動きが見られ、大企業を中心に企業収益が改善し、個人消費は持ち直し傾向となるなど、景気は緩やかに回復しつつある状況となってまいりました。ただし、海外景気の減速懸念など、景気の下押しリスクは依然として存在しております。

当社グループが属する電子機器業界におきましては、一部の電子部品・デバイスが前年同期比増となっているものの、民生用電子機器及び産業用電子機器の需要が減少し、電子機器業界全体の市場は前年同期比減という状況で推移しております。

このような状況の中、平成25年4月1日付で、当社は川崎マイクロエレクトロニクス株式会社（以下、川崎マイクロ）と合併し、新生メガチップスとして事業活動を開始いたしました。

当社グループは、従来より得意とする画像や音声・音楽の圧縮伸張処理技術や通信等の独自技術をベースとした、多様な製品と独創性のあるソリューションの提供に加え、上流の論理設計から下流の物理設計、製造オペレーション、品質保証に至るまで、企画から供給までの一貫したサポート体制を新たな強みとして、アプリケーションやシステム企画、ソリューション提供を主軸に、次のとおり事業を推進しております。

主に、アミューズメント、デジタル家電、事務機器、省エネルギー、ホームネットワーク機器などの各分野においては、国内外の有力顧客向けに、応用特化型メモリ、システムLSI、自社システムLSIを搭載した電子部品など、LSI製品の開発と販売を進めております。

セキュリティ・モニタリング分野においては、デジタル映像の伝送・記録を中心とした、自社システムLSI搭載のシステム機器などの開発と販売を進めております。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、新製品のデジタルカメラ用LSIが寄与したこと、液晶パネル向けLSI及び事務機器向けLSIが堅調に推移したことにより、前年同四半期に対し増収増益となりました。以上の結果、売上高は313億5千2百万円（前年同四半期比26.8%増）、営業利益は24億8千5百万円（同4.8%増）、経常利益は26億1千6百万円（同11.9%増）となり、川崎マイクロとの合併に伴い、繰延税金資産の計上による税額調整（利益）が24億5千万円発生したこと等により、四半期純利益は38億1千7百万円（同37.6%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は497億9千4百万円（前連結会計年度比57億1千9百万円の増加）となりました。主要な項目を前連結会計年度と比較すると、受取手形及び売掛金が36億1千5百万円、繰延税金資産（流動資産）が8億3千2百万円、繰延税金資産（固定資産）が14億6千5百万円それぞれ増加した一方で、現金及び預金が12億2千3百万円減少しております。

負債合計は187億9千9百万円（同23億2千万円の増加）となりました。主要な項目を前連結会計年度と比較すると、支払手形及び買掛金が40億3千3百万円増加した一方で、長期借入金で14億1千6百万円減少しております。

純資産は309億9千5百万円（同33億9千9百万円の増加）となりました。この結果、自己資本比率は62.2%（同0.4ポイントの下降）となりました。

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、92億8百万円となり、前連結会計年度に比べ12億2千3百万円の減少（前年同四半期は19億5千6百万円の増加）となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、16億2千8百万円の資金の獲得（前年同四半期は30億5千5百万円の資金の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が25億6千2百万円（前年同四半期比30.6%減）となり、仕入債務が40億1千2百万円の増加となった一方で、売上債権が35億9千8百万円増加したこと、その他の流動負債が12億4千4百万円減少したことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、9億7千1百万円の資金の使用（前年同四半期は84億9千5百万円の資金の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が2億2千1百万円、長期前払費用の取得による支出が2億7千8百万円となったことによるものであります。この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合算したフリー・キャッシュ・フローは、6億5千7百万円の資金の獲得（前年同四半期は54億3千9百万円の資金の使用）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、22億5百万円の資金の使用（前年同四半期は73億5千8百万円の資金の獲得）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出が14億1千6百万円、配当金の支払額が7億8千8百万円あったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年7月26日に公表いたしました「平成26年3月期第1四半期決算短信[日本基準]（連結）」に記載の平成26年3月期の連結業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

（連結の範囲の重要な変更）

第1四半期連結会計期間より、連結子会社でありました川崎マイクロエレクトロニクス株式会社は、当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

また、当第2四半期連結会計期間において、信芯股份有限公司を新たに設立し、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,431,546	9,208,171
受取手形及び売掛金	16,877,890	20,493,422
商品及び製品	1,298,176	2,250,738
仕掛品	1,510,267	1,340,445
原材料及び貯蔵品	892,883	506,314
繰延税金資産	1,343,077	2,175,109
その他	734,991	856,173
貸倒引当金	△924	△1,452
流動資産合計	33,087,908	36,828,923
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,853,526	3,850,113
減価償却累計額	△2,794,865	△2,786,796
建物（純額）	1,058,661	1,063,317
その他	6,862,290	6,860,269
減価償却累計額	△6,027,057	△6,040,909
その他（純額）	835,232	819,360
有形固定資産合計	1,893,893	1,882,677
無形固定資産		
その他	689,330	655,964
無形固定資産合計	689,330	655,964
投資その他の資産		
投資有価証券	2,440,619	2,609,456
長期前払費用	1,754,537	1,905,465
繰延税金資産	2,961,178	4,426,476
その他	1,247,542	1,485,978
投資その他の資産合計	8,403,876	10,427,376
固定資産合計	10,987,100	12,966,018
資産合計	44,075,009	49,794,942

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,443,211	7,476,695
1年内返済予定の長期借入金	2,833,332	2,833,332
未払法人税等	529,310	1,085,695
賞与引当金	633,554	699,780
工事損失引当金	759,978	603,929
その他の引当金	—	75,000
その他	2,897,931	2,028,777
流動負債合計	11,097,317	14,803,208
固定負債		
長期借入金	4,250,002	2,833,336
その他	1,131,944	1,163,356
固定負債合計	5,381,946	3,996,692
負債合計	16,479,263	18,799,901
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,840,313	4,840,313
資本剰余金	6,181,300	6,181,300
利益剰余金	17,364,960	20,388,546
自己株式	△1,056,030	△1,055,926
株主資本合計	27,330,543	30,354,233
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	267,293	257,781
為替換算調整勘定	△2,091	383,024
その他の包括利益累計額合計	265,201	640,806
純資産合計	27,595,745	30,995,040
負債純資産合計	44,075,009	49,794,942

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	24,718,959	31,352,781
売上原価	18,750,056	23,610,662
売上総利益	5,968,903	7,742,119
販売費及び一般管理費	3,597,623	5,256,748
営業利益	2,371,279	2,485,371
営業外収益		
受取利息	3,674	3,988
受取配当金	825	3,667
投資事業組合運用益	—	4,875
未払配当金除斥益	7,807	6,306
為替差益	—	147,077
雑収入	7,549	7,063
営業外収益合計	19,857	172,979
営業外費用		
支払利息	18,102	28,894
投資事業組合運用損	2,371	—
為替差損	29,642	—
雑損失	2,874	12,668
営業外費用合計	52,990	41,563
経常利益	2,338,146	2,616,786
特別利益		
固定資産売却益	13	—
投資有価証券売却益	—	88,001
負ののれん発生益	1,406,607	—
特別利益合計	1,406,620	88,001
特別損失		
固定資産売却損	83	—
固定資産除却損	4,240	21,805
投資有価証券評価損	—	120,070
本社移転費用	46,382	—
特別損失合計	50,705	141,875
税金等調整前四半期純利益	3,694,061	2,562,912
法人税等	919,786	△1,254,544
少数株主損益調整前四半期純利益	2,774,274	3,817,457
四半期純利益	2,774,274	3,817,457
少数株主損益調整前四半期純利益	2,774,274	3,817,457
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△479,447	△9,511
為替換算調整勘定	73,825	385,116
その他の包括利益合計	△405,622	375,605
四半期包括利益	2,368,652	4,193,062
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,368,652	4,193,062
少数株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,694,061	2,562,912
減価償却費	210,601	306,468
長期前払費用償却額	167,997	475,847
負ののれん発生益	△1,406,607	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	223,972	66,226
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△83,819	△156,049
受取利息及び受取配当金	△4,499	△7,655
支払利息	18,102	28,894
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△88,001
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	120,070
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,221,806	△3,598,627
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△82,883	△279,917
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,751,544	4,012,542
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	377,597	69,331
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△832,915	△1,244,447
その他	78,150	6,693
小計	3,889,493	2,274,287
利息及び配当金の受取額	4,705	7,969
利息の支払額	△10,472	△29,998
法人税等の還付額	—	318
法人税等の支払額	△828,164	△624,294
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,055,561	1,628,281
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△278,994	△221,215
無形固定資産の取得による支出	△57,690	△109,454
投資有価証券の売却による収入	—	91,501
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△6,752,303	—
長期前払費用の取得による支出	△736,546	△278,774
貸付けによる支出	△550,000	△98,590
その他	△119,600	△354,621
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,495,135	△971,153
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	8,500,000	—
長期借入金の返済による支出	—	△1,416,666
自己株式の処分による収入	—	95
自己株式の取得による支出	△499,994	—
配当金の支払額	△641,733	△788,541
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,358,272	△2,205,111
現金及び現金同等物に係る換算差額	37,824	324,609
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,956,522	△1,223,374
現金及び現金同等物の期首残高	7,228,018	10,431,546
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,184,541	9,208,171

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

当社は、平成24年9月3日付の会社法第370条(取締役会の決議に替わる書面決議)による自己株式(当社普通株式)取得の決議により、平成24年9月7日から平成24年9月13日までの間に自己株式305,400株を取得いたしました。これにより、自己株式が499,994千円増加しております。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

該当事項はありません。